

# 経営比較分析表

岐阜県 高山市

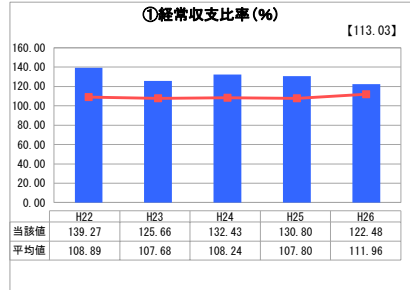
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法適用	水道事業	末端給水事業	A4
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	75.27	82.52	2,570

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
91,571	2,177.61	42.05
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
75,039	64.21	1,168.65

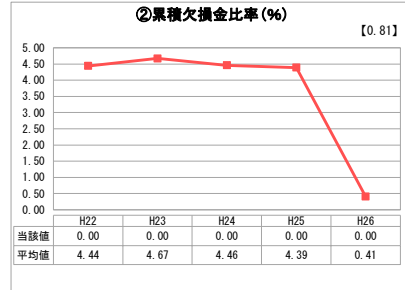
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

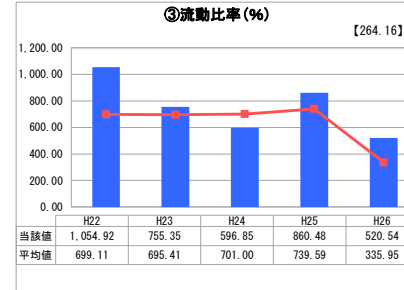
## 1. 経営の健全性・効率性



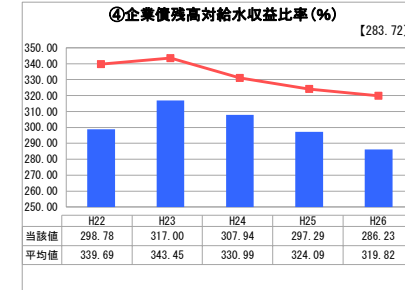
「経常損益」



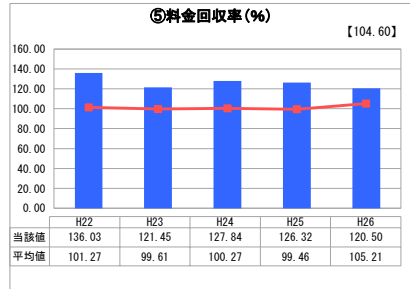
「累積欠損」



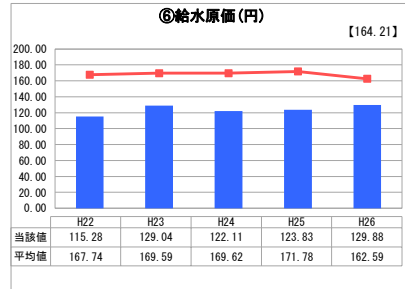
「支払能力」



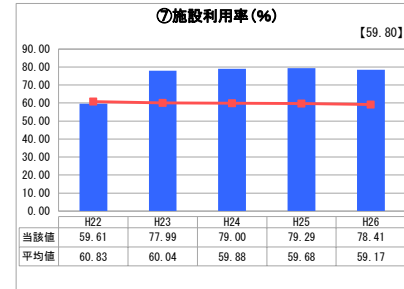
「債務残高」



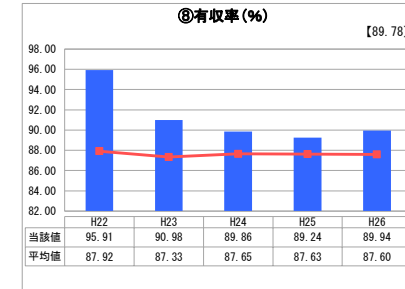
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

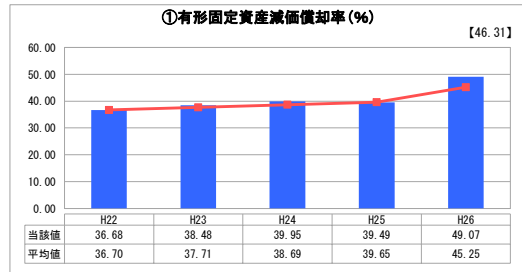


「施設の効率性」

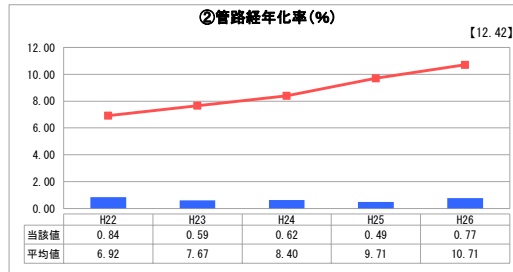


「供給した配水量の効率性」

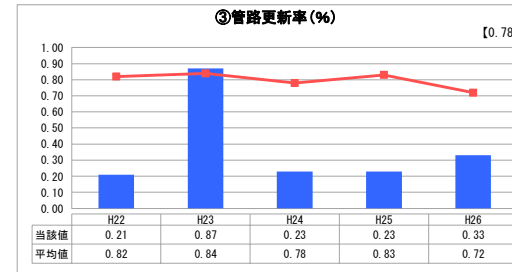
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

すべての項目で類似団体平均値よりも良好な値を示している。毎年経常利益があり、短期的な支払能力も長期的な債務残高も良好である。費用・施設の効率性も平均を上回っており、経営は順調に推移している。

今後の人口減等による水需要の減少に対応するため、有収率や施設利用率の向上、水道料金の収納確保、経費の節減等に取り組み、健全経営を維持していく。

### 2. 老朽化の状況について

管路更新率が低いが、管路等の更新基準及び更新の優先順位を定めて管路延長に捉われず重要なものから更新しているためであり、計画的に長寿命化及び耐震化に取り組んでいる。

## 全体総括

高山市第八次総合計画に対応する水道事業整備5か年計画において、中期的な視野で必要となる事業について事業費の低減と平準化及び投資と財源の均衡を図りながら実施することとしている。各指標については平成27年度から簡易水道を経営統合し数値が変わる見込みなので、今後の変化を注視しつつ将来計画の検証・検討を進める。

※普及率について、82.52%は簡易水道給水人口を含んでいない比率であり、含んだ場合は99.7%である。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路経年化率及び管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。